育てにくい子にはわけがある

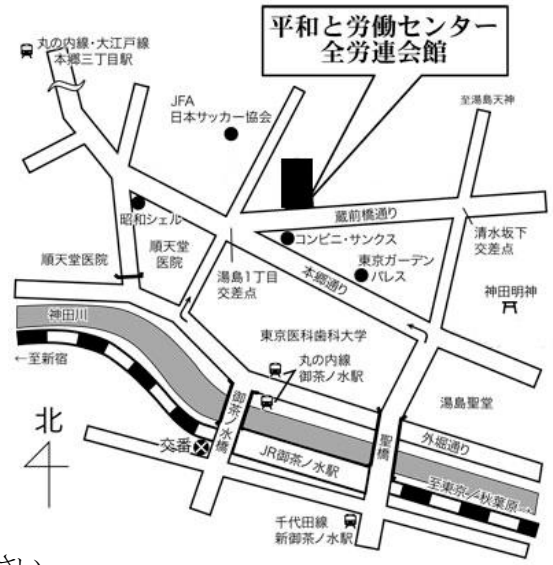
～ 感覚統合という視点を参考にして ～

マヒや知的障害、視力や聴力の障害など、明らかな異常がないにもかかわらず、子ども達の体の機能や生活能力について、落ち着きがない・姿勢が崩れやすい・身のまわりの整理が下手・手先が不器用・動きがぎこちない・友達との関わりがうまく作れない・キレやすい…といった、子ども達の育ちや発達の歪みについての問題が取り沙汰されて久しくなります。

それらの背景に、幼少期からの遊びを含めた環境の問題や、地域での教育能力の低下、家庭教育能力の貧弱化など、様々な原因や要因が指摘されています。

今回の講義では、そういった子ども達の体や行動の不調について、「『感覚』の使い方」の崩れや未発達さといった視点から光を当ててみましょう。「発達がちょっと気になる子」に対して、私たちに何ができるのか、しなければならないことは何なのか、などについて考えてみたいと思います。

※先着 １５０名 で〆切



日　時　2018年 7月 7日(土)
10:00 ～ 16:30

会　場　全労連会館

講　師　木村 順
療育塾ドリームタイム　作業療法士

参 加 費　新医協会員　4,000円
一　般　6,000円

申込方法　申込書をFax後、下記口座にお振込み下さい。

郵便振替　00110-4-193012　新日本医師協会東京支部（通信欄に講演名・参加者名を必ず明記）

※申込書とご入金の確認後、受講票をお送りします。

※開催日間近の時は、必ず電話での確認をお願いします。

主　催　新医協東京支部　〒171-0021　東京都豊島区西池袋1-10-2　日高ビル405
TEL:03-3988-8387　FAX:03-3983-6165
E-mail: honbu@shinikyo.com　HP: http://shinikyo.com/

2018／7／7　育てにくい子にはわけがある　（講演会申込書）

氏名:＿＿＿＿＿＿＿＿　職種:＿＿＿＿＿＿＿＿　一 般 ・ 会 員

勤務先名:＿＿＿＿＿＿＿＿　勤務先Tel:＿＿＿＿＿＿＿＿

受講票の送り先:（自宅・勤務先）〒＿＿＿＿＿＿＿＿

領収書:要・不要　※要の場合宛名＿＿＿＿＿＿＿＿

意見・質問＿＿＿＿＿＿＿＿